

## 第 230 回 MINERVA ビジネスプラン発表会

【令和 3 年 9 月 14 日（火）開催 会場：貸し会議室「新横浜 3 丁目大ホール」】

### 1. 株式会社五六（ふのぼり） 代表者 平沼 五郎 成基 氏

【住所】神奈川県横浜市西区平沼 1-18-5 Grand Famille8 階 【設立】1978 年 8 月 【資本金】10,000 千円

【事業概要】昨年、緊急事態前よりオゾン発生器の代理店として救急車搭載機の同型機を販売しております。緊急事態宣言以降、様々な感染症対策グッズが販売されていますが、ほとんどが根拠に乏しいもしくは少し裏のあるプレスリリースの出方をされています。弊社取り扱いのエアクローバーは、奈良県立医科大学、藤田医科大学の研究論文によって新型コロナウイルス不活性化のエビデンスデータを持ってあります。私立の甲子園常連高校等ではインフルエンザ対策として以前より導入されておりますが、公立の小学校等で昨夏より換気のため、窓をあけて暑中授業をするといったニュースも取りざたされており、今こそ公立の学校や公共機関への導入を奨めたいと強く思っております。公共機関への販路をお持ちの企業様を特にご紹介頂ければ幸いです。小型ながら比較的濃度の高いオゾンが発生することが出来る高機能品で、1 台でも広い空間で利用出来ます。

【コメント】一般的に空気清浄機とオゾン発生器の機能について混同してしまいがちですが、空気清浄機はフィルターに菌やウイルスを集めるのに対して、オゾン発生器は積極的に菌やウイルスをやっつけることが出来るので、両方持っているのであれば併用した方が効果高いそうです。当日、実物を持参して頂きましたが重量 1 kg くらいの発生器なので、持ち運びが簡単で、置き場所を選ばないので手軽さを感じました。



### 2. ユニクス株式会社 代表者 竹林 貴史 氏 (<http://www.uniqs.co.jp/>)

【住所】神奈川県横浜市金沢区福浦 1-1-1 横浜金沢ハイテクセンター テクノコア 2F 【設立】2012 年 5 月

【資本金】10,000 千円（新株予約権を除く）

【事業概要】

① 機能性化粧品、医薬部外品、および関連製品の開発と製造販売、② ペット用医薬品、医薬部外品、医療材、雑貨、および関連製品の開発と製造販売、③ ヒト用医薬品、医療材、および関連製品の研究開発

【コメント】同社は安全性の高い人工コラーゲンの製造を行っており、年末には敏感肌やアトピー性皮膚炎などの肌の弱い人対象のオリジナル化粧品を販売するそうです。また国内だけではなく、グローバルも視野に入れており、ハラル認証への展開もしていきたいとおっしゃっておりました。人工コラーゲンは血小板を固める作用もあるので、止血剤の原料として医療分野にも応用出来るそうです。



### 3. BoCo株式会社 代表者 謝 端明 氏 (<https://boco.co.jp/>)

【住所】東京都中央区八重洲 2-11-7 一新ビル 6F 【設立】2015 年 10 月 【資本金】1,430,000 千円

【事業概要】骨伝導技術の専門メーカー

< 特色 > オリジナルの骨伝導振動子の発明特許をベースに、完全自動化の量産技術を確立した。

< 今後の展開 >

① 聴覚の未来を守るための骨伝導デバイスの販売促進を通じて、業界のデファクトスタンダードとしての地位を確立していく、② 世界オンリーワンである骨伝導マイク（ピックアップセンサー）の早期量産化を実現、③ 骨の聴覚を覚醒させるための骨伝導集音器製品に注力し、難聴者の QOL 向上に貢献しながら、業界 No.1 の地位を確立していく

【コメント】同社のビジョンは、『全ての人と音をもっと良い関係に』です。近年はスマートホンの普及で、若い人達が常にイヤホンに身に着けている状態が続き、イヤホン難聴になっているそうです。国内だけで難聴者の市場は、約 1469 万人いると想定されています（そのうち補聴器保有者約 198 万人）。また音の領域は広く、水道管の漏水の測定器などにも活用出来るそうです。また高音質化の研究も進めておられます。謝社長は「うちのものづくり技術は、世界に通用出来ることを証明したい」とおっしゃっておりました。



### 4. コアレスモータ株式会社 代表者 白木 学 氏、発表者 営業部 金森 実義 氏

(<https://www.cls-motor.com/>)

【住所】神奈川県大和市中央林間 4 丁目 9 番 3-2 【設立】2017 年 2 月 【資本金】232,370 千円

【事業概要】コアレス方式によるブラシレス DC モータの製造販売

当社の製造するモータは、鉄心を使わないコアレス方式を採用し、そのため通常の鉄心タイプモータと比較して、同じ出力ならば大きさは半分以下、重量は 3 分の 1 以下と、とても軽くて小さいという特徴を持っています。また鉄心を使用しないため、鉄心を原因とするロス（鉄損・ヒステリシス損）が無く、効率の良いモータです。コアレスなのでコイル内の空間を活用した小型ギアードモータも開発しました。また当社は将来の EV 化を考慮し、E.A.T（電子オートマチックトランスミッション）という技術を開発しました。これは機械的なギヤを使わずに、電気的なシステム変換することによる変速システムです。自動車や二輪車のトランスミッションは重量においても大きさにおいても大きな比重を占めるものです。それが E.A.T の技術によって、エンジンだけではなくトランスミッションも電子化でき、モータ内に内蔵できるので、大きさにおいても重量においても大幅な軽減が可能となりました。現在は二輪車用やミニカー用として開発中ですが、将来は自動車用インホイールモータの開発と併せて自動車用 E.A.T も開発し、将来のモータリゼーションを変革するものと確信しています。

【コメント】今回、同社が新しく開発したトランスミッションは、① ドライバのコスト低減、② 高速軌道が可能、③ 走行距離が大幅にアップするなどのメリットがあるそうです。



【感想】 今回の発表会は緊急事態宣言が出ていましたので、オンラインのみで開催させて頂きました。コロナの状況が治まりましたら、また通常通りに開催させて頂こうと思っております。今回も様々な分野の企業に御発表頂き、いずれの企業も新しいマーケットを開拓していこうとされておられて、今後の展開が楽しみです。もし今後、発表会での発表をご希望される企業がいらっしゃいましたら、お早目にご連絡をお願い申し上げます。

NPO 法人ベンチャー支援機構 MINERVA  
 (株)TNP パートナース、(株)TNP オンザロード  
 (株)TNP スレッズオブライト  
 井汲 美樹